

ボローニャ大学協定留学 月例報告書（11月）

芸術文化学科4年 土居優莉

Buongiorno!

Buongiorno! 芸術文化学科4年の土居優莉です。11月に入り、寒さが本格的になってきました。また、最近では授業で知り合った友だちとカフェに行ったりお昼ご飯を食べに行ったりすることが増え、毎日充実した生活を送っています。

ボローニャから新しい街へ



↑ヴェネツィアの運河

11月はボローニャから出て新しい街を観光することが増えた月もありました。11月に入ってすぐに訪れたのがヴェネツィアです。今回の目的は、なんとと言ってもヴェネツィアビエンナーレ。本当は2021年に開催される予定であったビエンナーレが新型コロナウイルスの影響によって延期され、ちょうどわたしがイタリアにいる時期と重なりました。ラッキーです。一歩中に入ると本当にたくさんの作品が並んでいて、いくら時間があっても足りないほどでした。世界を代表する大きな国際芸術祭で、多くの若手のアーティストが出展しているということもあり、メッセージ性の強い作品や刺激的な作品が多かったように

感じました。ヴェネツィアの街が美しいことは言うまでもありませんが、昼と夜でガラッと印象を変えるサン・マルコ広場は圧巻でした。日本では見たことのない幻想的な景色が目の前に広がっていて、眺めたまましばらく動くことができないほど素敵でした。

次にわたしが訪れたのは、ミラノとクレモナです。ミラノではまず、サンタ・マリア・デッレ・グラツィエ教会にある『最後の晚餐』を見ました。写真やレプリカでしか見たことがなかった作品の本物が自分の目の前にあることにしばらく実感が湧きませんでした。確かにこの目で見てきました。また、ミラノのドゥオーモもとても美しく感動しました。街によって形や装飾が違って、これまでに訪れた他の街のドゥオーモと比べながら見るととてもおもしろいです。ミラノでは夜にバレーボールの試合を観戦しました。ミラノで活躍している石川祐希選手の姿を見ることができました。日本人選手の活躍はやはりうれしいです。



↑ミラノのドゥオーモ

翌日に訪れたクレモナは、ヴァイオリンの街として知られています。かの有名なストラディバリウスの製造者であるアントニオ・ストラディバリもこの街で生まれました。ミラノがとても賑やかできらびやかだったのに対し、クレモナはとても落ち着いていてどこか素朴な雰囲気のある街でした。小さな街にもかかわらず中心には立派なドゥオーモがあり、12世紀頃に著しく発展したという街の歴史を感じました。

ボローニャでの素敵な時間

一方ボローニャでも楽しく、そしてとても貴重な経験をたくさんしています。まず、今月もボローニャ市立歌劇場にオペラを観に行きました。今回はリヒャルト・ワーグナーの『Rohengrin』です。先月に観たイタリアオペラとドイツオペラの違いを感じ、感動感激の4時間でした。

また、11月の半ばを過ぎると街にはクリスマスマーケットが出始めました。いろいろな種類のおかしやクリスマスの飾りのお店から、手袋やマフラーを売っているお店まで本当にたくさんのお店があります。わたしが語学学校で知り合った友だちと行ったマーケットはフランス式のマーケットだったので、マカロンを食べたりホットワインを飲んだりしました。



シェアハウスでは、スウェーデン出身のルームメイトといっしょにシナモンロールを作りました。シナモンロールはスウェーデンなどの北欧発祥のお菓子で、小さい頃から家で作って食べていたそうです。思っていたよりもたくさんできてしまって、食べるのがとても大変でした（笑）レシピを教えてもらって作り方も覚えたので、日本に帰ったらぜひ家族や友だちに食べてもらいたいと思います。



授業のこと

最後に、授業についてすこし書きます。イタリア語で音楽や芸術のことを勉強するのは今もとても難しいです。しかし最近授業で知り合って仲良くなったイタリア人の友だちがいつもノートをみせてくれたり、わからなかった内容をわかりやすく説明してくれたりしてとても助けられています。いま受けている授業は12月の半ばで終了し、そのあとにはテストが待っています。しかし、音楽の授業はあまりにも難しく複数のテストに並行して取り組む余裕がわたしにはまだありません。まずはイタリア語の授業のテストに向けてしっかりと準備をし、そのほかはできる範囲でひとつずつ挑戦したいと考えています。

おわりに

先日、SUAC からもう 1 人来る予定であった方が無事に到着され、4 人になりました。空港で会えたときにはうれしくて思わず泣いてしまいました。これからは 4 人で楽しく笑って過ごしたいと思います。



最後まで読んでいただきありがとうございました。おそらく年内最後の更新になると
思います。みなさま、良いお年を。